



コンプライアンス意識はより良い組織をつくるために必要不可欠です!

管理監督者に必要な

コンプライアンス基本研修

と き 2026年 12月 11日(金) (1日コース 10:00~17:00)

ところ 中産連ビル 研修室(名古屋市東区白壁3-12-13) または、オンライン(Zoom配信)

**コンプライアンスは、知識を身につけるだけでは不十分。
管理監督者には、職場に浸透させるマネジメントが求められています!**

管理監督者として知っておきたいコンプライアンスの基本知識から、会社と自身を守るためのリスクマネジメントまで、実務に必要なポイントを学びます。コンプライアンス違反につながりやすい部下への指導・育成や職場での対応について理解を深め、違反を未然に防ぐために管理監督者が果たすべき役割を考えます。また、社内規定を知っているだけでなく、日々の業務や職場で「実際に何が求められているのか」を理解することも重要です。事例やディスカッションを通じて、具体的な対応や予防策を考えます。

本研修の ポイント



- コンプライアンスの基本と管理監督者の役割がわかる
- 職場に潜むリスクと、違反を未然に防ぐポイントを学べる
- 部下の指導・育成におけるコンプライアンスのポイントを理解できる
- 事例・ディスカッションを通じて、実務での対応を考えられる

ご参加 いただきたい方

- ・部長、課長、係長など、組織を管理・監督する立場の方
- ・部下の指導・育成において、コンプライアンスを意識した対応が求められる方
- ・コンプライアンス違反を防ぎ、適切な職場づくりを進めたい方

プログラム

1.管理監督者として確認しておかなければならない コンプライアンスの基本知識

- (1)コンプライアンスとは
- (2)なぜ、企業と個人にコンプライアンスが求められるのか?
- (3)常識のズレが問題となるケースもある
- (4)コンプライアンス違反が起きる原因とあたえる影響

2.さまざまなコンプライアンスリスクとは

- (1)リスクにはどのようなものがあるか
 - ①ハラスメント ②メンタルヘルス ③労務管理
 - ④取引先とのやりとり ⑤個人情報漏洩
- (2)身の回りで起こりそうな問題を考える

3.管理監督者が行うべきリスク管理とは

- (1)管理監督者としての役割を理解する

- (2)コンプライアンス違反防止のためにできることは
- (3)リスクの把握と分析 (4)仕組みづくり

4.問題が起こる原因を知り、企業・個人の危機意識を高める

- (1)不祥事が起きる原因とは (2)不正拡大のメカニズム

5.もし、問題が起きたときの対応とその後の対策

- (1)もしもの時にどう対応する

6.管理監督者としてコンプライアンスリスクを マネジメントする

- (1)リスクマネジメントの考え方
- (2)リスクを洗い出す(予測する) (3)リスクを評価する

7.不祥事が起こらない仕組みをつくる

- (1)より良い組織づくりを行う
- (2)起こる可能性のあるリスクをあらかじめ整理する
- (3)コミュニケーション

